❶ 機 種

（BL認定番号 BLSH012631）

No.	機種	床面積	間口	奥行	積雪強度
1	FL-1414SL	N× 1.88㎡（0.57坪）	N× 1,370mm	1,370mm	・一般型：1200N/㎡ ・多雪型：3100N/㎡ ・豪雪型：4500N/㎡ ※安全のため、 一般型は60cm以上、 多雪型は100cm以上、 豪雪型は150cm以上 積もらないように雪下 ろしをしてください。
2	FL-1415SL	N× 2.10㎡（0.64坪）	N× 1,370mm	1,530mm	
3	FL-1418SL	N× 2.45㎡（0.74坪）	N× 1,370mm	1,790mm	
4	FL-1422SL	N× 3.03㎡（0.92坪）	N× 1,370mm	2,210mm	
5	FL-1426SL	N× 3.60㎡（1.09坪）	N× 1,370mm	2,630mm	
6	FL-1515SL	N× 2.34㎡（0.71坪）	N× 1,530mm	1,530mm	
7	FL-1518SL	N× 2.74㎡（0.83坪）	N× 1,530mm	1,790mm	
8	FL-1522SL	N× 3.38㎡（1.02坪）	N× 1,530mm	2,210mm	
9	FL-1526SL	N× 4.02㎡（1.22坪）	N× 1,530mm	2,630mm	
10	FL-1814SL	N× 2.45㎡（0.74坪）	N× 1,790mm	1,370mm	
11	FL-1815SL	N× 2.74㎡（0.83坪）	N× 1,790mm	1,530mm	
12	FL-2214SL	N× 3.03㎡（0.92坪）	N× 2,210mm	1,370mm	
13	FL-2215SL	N× 3.38㎡（1.02坪）	N× 2,210mm	1,530mm	

❷ 主要部材仕様

品番	主要部材		材質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
①	土台取付板		溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板	SGMH400 K27(JIS G 3323)	2.3
②	土台		溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
③	根太		〃	SGCC F12(JIS G 3302)	1.2
④	柱		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
⑤	床パネル		〃	SGCC F12(JIS G 3302)	1.0
⑥	鴨居		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317)	1.0
⑦	桁後		〃	〃	1.0
⑧	妻板左右		〃	〃	0.7
⑨	梁中		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	1.0
			溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0《0.7》
			〃	SGH400 F12(JIS G 3302)	1.6【-】
⑩	鼻隠し前後		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.7
⑪	屋根パネル		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	0.5
⑫	母屋中	間口 1370mm	溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0 {1.2}
		間口 1530mm	〃	〃	1.0 {1.2}
		間口 1790mm	〃	〃	1.0〈1.2〉
		間口 2210mm	〃	SGC{SGH}400 F12(JIS G 3302)	1.0 [1.2] {2.3}
⑬	壁パネル		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.6
⑭	正面パネル		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.7
⑮	扉		〃	SGCC F12(JIS G 3302)	0.8
⑯	棚板		電気亜鉛めっき鋼板	SECC E8(JIS G 3313)	0.6
⑰	アンカープレート		溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	2.3

※SZAC400(JIS G 3317)の指定建築材料認定番号:MSTL-0287

※SGMH400(JIS G 3323)の指定建築材料認定番号:MSTL-00655、MSTL-0536

・〈　〉内は多雪型,豪雪型の機種用を示す。

・[　] 内は多雪型の機種用を示す。

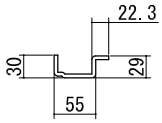
・{　}内は豪雪型の機種用を示す。

・【　】内は奥行1370mm,1530mm用を示す。

・《　》内は奥行1370mm用を示す。

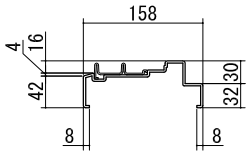
❸ 主要部材断面

①

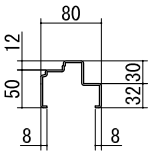


土台取付板　t=2.3

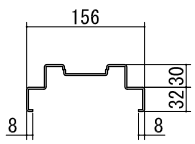
②



土台前　t=1.2

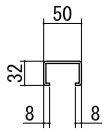


土台後・左右　t=1.2



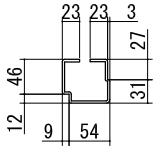
土台中　t=1.2

③

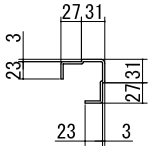


根太　t=1.2

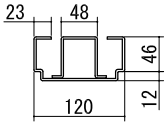
④



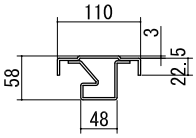
柱前左右　t=1.2



柱後左右　t=1.2

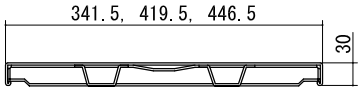


柱前中　t=1.2



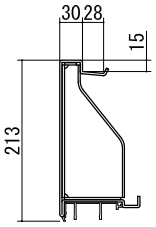
柱後中　t=1.2

⑤



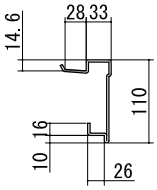
床パネル　t=1.0

⑥



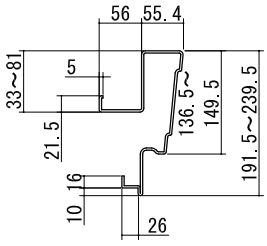
鴨居　t=1.0

⑦



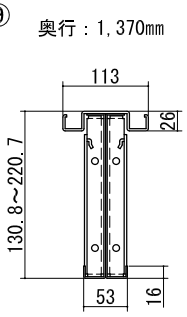
桁後　t=1.0

⑧

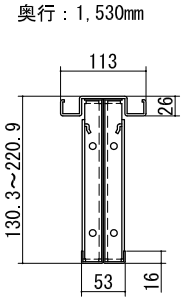


妻板左右　t=0.7

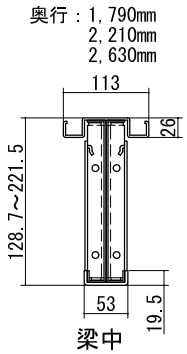
⑨



梁中
t=1.0, 0.7

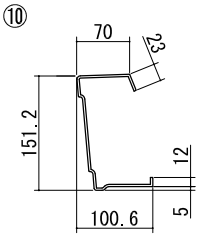


梁中
t=1.0, 1.0

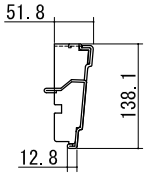


梁中
t=1.0, 1.0, 1.6

⑩

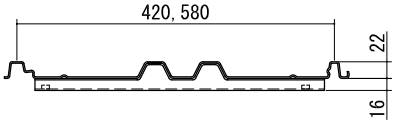


鼻隠し前　t=0.7



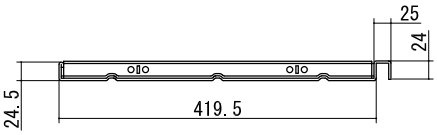
鼻隠し後　t=0.7

⑪



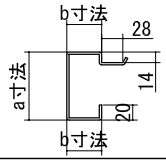
屋根パネル　t=0.5

⑬



壁パネル　t=0.6

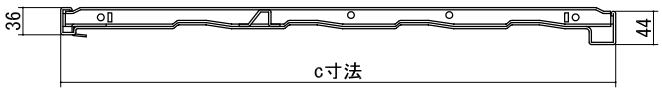
⑫ 母屋中



(mm)

間口	1,370			1,530			1,790			2,210		
積雪	一般	多雪	豪雪	一般	多雪	豪雪	一般	多雪	豪雪	一般	多雪	豪雪
板厚(t)	1.0		1.2	1.0		1.2	1.0	1.2		1.0	1.2	2.3
a寸法	90								120	90	120	
b寸法	46								48.2	46	48.2	49.3

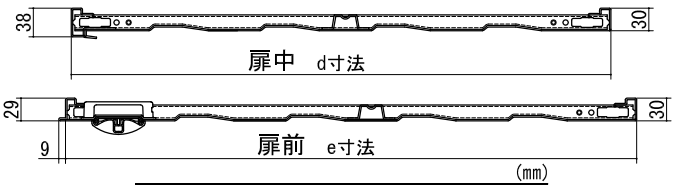
⑭ 正面パネル t=0.7



(mm)

間口	1,370	1,530	1,790	2,210
c寸法	467	507	608	734

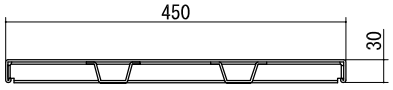
⑮ 扉 t=0.8



(mm)

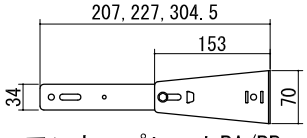
間口	1,370	1,530	1,790	2,210
d寸法	438.5	487	560	714
e寸法	458	529.5	615.5	755.5

⑯

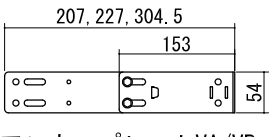


棚板　t=0.6

⑰



アンカープレートRA/RB
t=2.3



アンカープレートVA/VB
t=2.3

❹ その他の部品仕様

部　品　名	材　　質	表面処理・色
ボ　ル　ト	冷間圧造用炭素鋼線材（SWRCH 10R相当）	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ネ　ジ　板	一般構造用圧延鋼材(SS400)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
棚　フ　ッ　ク	冷間圧延鋼鈑	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]
把　　手	アルミニウム合金押出形材	複合被膜（陽極酸化被膜+艶有クリア塗装）
扉　カ　バ　ー	AES樹脂またはASA樹脂	スレートグレー(N4.5)
錠	錠（ボディ）：AES樹脂またはASA樹脂	スレートグレー(N4.5)
	錠（ロータリーノブ）：ABS樹脂	メタリック塗装
	フック：SAPH440	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn8（三価白）
鍵	黄銅板　（C2801）	ニッケルめっきEp-Cu/Ni5
上　部　レ　ー　ル	アルミニウム合金押出形材	複合被膜（陽極酸化被膜+艶有クリア塗装）
下　部　レ　ー　ル	高耐食鋼板	－
換　気　ガ　ラ　リ	AES樹脂またはASA樹脂	フランネルグレー(N3.3)
ボルトキャップ	AES樹脂またはASA樹脂	ミストグレー(N7)
戸　　車	ホルダー：SUS304	－
	ローラー：ポリアセタール樹脂	
ス　ラ　イ　ダ　ー	ポリエチレン樹脂	
扉　パ　ッ　キ　ン	塩化ビニル樹脂	ミストグレー(N7)
レールキャップ	AES樹脂またはASA樹脂	
床　固　定　フ　ッ　ク	ABS樹脂	
土　台　キ　ャ　ッ　プ　A	ポリエチレン樹脂	
キ　ャ　ッ　チ	PBT樹脂、ABS樹脂	－
屋　根　パ　ッ　キ　ン	ポリ塩化ビニル樹脂	ミストグレー(N7)
鍵　穴　パ　ッ　キ　ン	スチレン系エラストマ樹脂	
エ　ン　ブ　レ　ム	ABS樹脂	クロームめっき
銘　　板	AES樹脂またはASA樹脂	ミストグレー(N7)

❺ 表面処理及び塗装

(1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。

(2) 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。

(3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色	マンセル番号
	屋外面	屋内面		
土台取付板	40μm以上	40μm以上	ミストグレー	N7
土台	〃	〃		
根太	〃	〃		
柱	〃	〃		
床パネル	〃	〃		
鴨居	〃	〃		
桁後	〃	〃		
妻板左右	〃	〃		
梁中	〃	〃		
鼻隠し前後	〃	〃		
屋根パネル	〃	〃		
母屋中	—	〃		
壁パネル	40μm以上	〃		
棚板	—	〃		
アンカープレート	40μm以上	—		
正面パネル	〃	40μm以上	CG:チャコールグレー JG:ジェードグリーン PS:プラチナシルバー EB:エボニーブラウン	—
扉	〃	〃		

❻ 耐久性

◎塗装面

	項　　目	試験内容	試験規格
(1)	耐　食　性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2)	耐 塩 水 性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3)	耐 衝 撃 性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュポン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4)	鉛 筆 硬 度	硬度Hの鉛筆法による引っかき硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5)	付　着　性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6)	耐　候　性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

◎開口部の可動

	項　　目	試験内容	試験規格
(1)	開閉繰返し耐久性 （引戸、開き戸）	引戸、開き戸は、開閉繰返し試験に耐えること。	JIS A 6603

❼ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料(不燃材料認定番号NM-4113-3およびNM-5380-2)です。